

台風19号 支援・活動報告と募金のお願い

2月27日（木）、水戸冷凍食品㈱を訪問しました。工場の目の前に那珂川という河川があり、台風19号ではこの那珂川が決壊、氾濫しました。この地域では2、30年に1回という周期で、河川の氾濫による被害が出ているとのこと。そして、この決壊、氾濫は、台風や大雨の翌日に発生しているとのことでした。これは、上流で降った雨が、翌日、この地域に流れてくるからです。工場の近くでは、7メートルほどの高さまで水に浸かったところもあったようです。



水戸冷凍食品㈱ 宮田専務
弊社工場では、茨城県産を主に国産野菜の冷凍加工を行っています。台風19号による洪水では工場周辺の住宅や契約農家などでも大きな影響を受けましたが、水害以降県内外から大勢のボランティアさんのお力をお借りして12月中旬頃には町の様子ももとの状態に近くなりました。
工場は洪水から約1ヵ月後の11月中旬には設備の30%程度でしたが稼働を再開し12月中旬には70%程度の稼働ができた為、収穫を予定していた「ほうれん草」のほとんどを加工する事ができました。

水戸冷凍食品㈱は、県内の契約農家や自社農場で、慣行栽培の半分の農薬で野菜や果物を作り、それを製品化しています。野菜は近隣または自社農場で作られているため、冷凍工場までの輸送時間を大幅に短縮でき、より新鮮な野菜をとりたての状態です。急速冷凍できることが強みです。

「茨城県産の枝豆を全国へ普及させたい」という思いで、自社農場や契約農家で枝豆の栽培を開始しました。枝豆の主な使用品種は「湯上り娘（または、ゆかた娘）」です。茶豆のような香りと甘みが特長で、食べると、その違いがわかります。

「茨城県産の枝豆を全国へ普及させたい」

今回、カタログGREEN1号でご注文いただけます！是非、ご利用ください。
3月16日～21日申込書提出



台風19号災害支援募金

長野支援の様子 コチラ

専用申込書に印字しています。数量（口数）を記入ください。
【例】一口200円を数量欄に「2」と申し込まれた場合400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

| | | |
|------|-----|--------|
| 申込番号 | 010 | 一口200円 |
| | 011 | 一口500円 |

QRコードをスマートフォンのバーコードリーダー等のアプリを使って読み込んでください。グリーンコープ災害支援の内容はインスタグラム「災害支援 by グリーンコープ」にて日々配信しております。

2月29日までに集まった支援募金は約5,500万円と、たくさんのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。皆さまから寄せられた支援募金は被害を受けた生産者やお取引先、そして被災された皆さんへの支援に活用させていただきます。被害は甚大で、継続した支援が必要です。引き続き、災害支援募金へのご協力をお願いします。

水戸冷凍食品(株)は、茨城県水戸市にある、冷凍食品メーカーです。昨年（2019年）の台風19号で、大きな被害を受けました。

<被災直後：出荷口>

<現在>

<被災直後：原料入荷口>

<現在>



工場内は、場所によっては2メートルを超える浸水となり、機器、機械関係や、製品、資材関係に大きな影響が出ました。宮田専務は、夜中、川が決壊したと、お父さんでもある宮田社長から連絡を受け、急いで工場に向かいました。近くの冷凍営業倉庫と連絡を取って、浸水するまで、何度も何度も製品などをピストン輸送したとのことでしたが、一部の商品・包材などすべてを避難させることができませんでした。また、機器、機械関係も移動する時間もなく、浸水してしまいました。このため、包装ラインは3ラインありましたが、現在は、1ラインでの製造となり、被災前の70%の製造となっています。まだ、復興に向けて、道半ば、です。

産直りんご産地 岩手中央農協からお礼のお手紙をいただきました。

強風によってりんごの落果の被害を受けました。グリーンコープは組合員からの支援募金の中からお見舞金をお届けしました。岩手中央農協の皆さまよりお礼のお手紙をいただきましたのでご紹介いたします。

グリーンコープ連合会 組合員皆様

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年10月、台風19号による岩手中央農協管内での被害に際し、早々に多大なご厚意をいただき、心より御礼申し上げます。

いただいたお見舞金は、りんご部会で被災された農家の復興にありがたく使用させていただきます。

岩手中央農協りんご部会といたしまして、今後もグリーンコープ組合員皆様にお届けするりんごの安定生産、品質向上に向けて生産者一丸となって全力で取り組んでまいる所在でございますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本来であれば直接御礼を申し上げるべきところ、大変恐縮ではございますが、略儀ながら書中をもって御礼とさせていただきます。

敬具

令和二年二月十八日

岩手中央農業協同組合 代表理事組合長 浅沼 清一

りんご部会部会長 北田 健